

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 14日
住 所 さいたま市大宮区上小町940
県内企業等の名称 千代田工営株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 吉田耕之

千代田工営株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は『基礎杭を通じて「人の生命と財産を守る」をコンセプトとして、技術と技能を錬磨し礼儀の正しい技術集団として常にプラスワンを心がけます』を誓いとし、基礎杭設計施工のパイオニアとして事業に取り組んでいます。環境対応工法により、環境に配慮しつつ、街づくりと地域社会の発展に貢献しています。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

| 三側面 | SDGs達成に向けた重点的な取組 | 指 標 |
|-----|--|--|
| 環境 | 環境保護の一環として、CO2排出量削減のため、社用車を環境配慮型車両に入れ替える。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両数:10台/46台(22%) ②平均燃費:17km/ℓ | <2030年に向けた指標> ①32台/46台(70%) ②21km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①16台/46台(35%) ②19km/ℓ |
| 社会 | ワークライフバランスの向上や多様な働き方推進のため、年次有給休暇の取得促進を図る。また、社会貢献活動として事業所周辺の美化活動に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> ①年次有給休暇平均取得日数:12日/年 ②周辺美化活動:0回/年・延べ0人 | <2030年に向けた指標> ①14日/年 ②3回/年・延べ15人 <取組開始3年後に向けた指標> ①13日/年 ②2回/年・延べ8人 |
| 経済 | 仕事と育児の両立を図れるよう、育児介護休業法の改正に合わせ、男性の育児休暇取得を促進する。 <(現状値)2022年の数値> 男性の育児休暇取得者:0人/10人 | <2030年に向けた指標> 4人 <取組開始3年後に向けた指標> 2人 |

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。